



しーめいる里

令和4年

6月・10月

合併号

社会福祉法人 福岡市手をつなぐ育成会 障がい者支援施設 福岡ひまわりの里
 819-0012 福岡市西区能古1601-39 TEL: 883-2689 FAX: 883-2690
 E-mail: sato@fiku.jp 施設長: 石井 美紀



令和4年度の近況

令和4年度がスタートして早くも半年が過ぎようとしています。今年の夏は6月から急激に気温が高くなり、全国では35度を超える場所があちこちでありました。40度を超える場所もあり、本当に猛暑な夏でした。福岡ひまわりの里では、6月からエアコンの試運転を行い故障していないかチェックしました。部屋の中でも熱中症になると言われていますので、こまめな水分補給も行い体調管理には十分に配慮しました。そんな今年の夏ですが、やはり新型コロナウイルスの影響が大きく、感染者の数に驚く日々が過ぎました。

また、マスクの着用方法について厚生労働省から考え方が示されて、外でのマスク着用方法等に変化がありました。しかし感染対策は継続しています。私をはじめ福祉の関係者の方々は、「施設に持ち込まない」「感染拡大させない」という考えから、マスクを外す場面は限られているのではないのでしょうか。この夏も、暑さとマスクの両立で体調管理には人一倍気を配らなければなりませんでした。

そんな中での感染者の拡大の波は福岡ひまわりの里にも影響してしまいました。第7波の大流行は治まりつつありますが、秋以降は新型コロナウイルスに加えインフルエンザの同時流行が懸念されています。感染予防の対策は今までも行ってきましたが、引き続き職員一丸となって感染対策に努めていきます。皆様もどうぞ体調にはお気を付けてください。

さて、今回の「しーめいる」は6月号・10月号の合併号とさせていただきます。異動になった職員、ニューフェイスな職員の紹介や、各行事（代替えイベント）の雰囲気がお伝えできればと思います。

施設長 石井 美紀





バスハイク

3月2日に予定していたバスハイクは、新型コロナウイルス感染予防のため今年度も中止となりました。実施に向け準備してききましたが、折しもオミクロン株の流行と重なってしまったのが残念です。当日は施設内でできるレクリエーションを行いました。

午前中のカラオケでは、懐かしの歌謡曲から童謡、演歌などなど、ジャンルや年代を超えた曲の連続に会場は大盛り上がり。自分にマイクが回りやや緊張気味の方も、曲が始まれば堂に入った歌いっぷりです。「今日は久々に歌った！」と利用者も大変嬉しそうでした。

午後は模擬店開き、衣類や文房具などの販売をしました。仕入れは主に100均ですが品数も種類も豊富で、売り場では商品を矯めつ眇めつ、入念に品定めをする利用者の姿が印象的でした。お互いに買った物を見せ合うなど、利用者同士の交流が生まれたのも良かったです。

模擬店の後はジュースとマロンケーキで乾杯し、行事を締め括りました。

利用者からは「楽しかった」という声が多数あがった一方、「来年はバスハイクに行けるとよかね」という意見も多かったです。感染の1日も早い収束を願いつつ、今年度こそはバスハイクが実施できるよう皆で取り組んで行きたいと思えます。

村山 真人



環境整備

福岡ひまわりの里では、定期的に環境整備活動を行っています。写真は5月9日の活動の様子です。この日は、花壇の草取りでしたが、参加した利用者の皆さん、大変熱心に取り組んでいました。



4月

ハイキング

去る4月26日は新年最初の行事となるハイキングの予定でしたが、雨天により施設内でのレクリエーションを行いました。昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止に努める中、思い切って能古島アイランドパークへのハイキングを企画したのですが、中止となり非常に残念です。事前に能古島アイランドパークへ企画を連絡していたため、中止については、パークの皆さんも非常に残念に思われたようでした。

施設内でのレクリエーションは、事前に希望を聞き準備していた「DVD鑑賞」、皆さん大好きな「カラオケ」を行い盛り上がりました。（フィジカルディスタンスは保っております）

昼食は、利用者皆さんの声を反映させた弁当を食べました。当日は「言ってたおかずが入ってたね!」「美味しかった」と大変好評でした。

「カラオケ」や「DVD鑑賞」も「楽しかった」との感想をたくさん聞きましたが、次年度こそは是非、能古島アイランドパークにハイキングに行き、利用者皆さんが心からリフレッシュ出来るハイキングが実施出来たらいいなと思っています。

水田 光司





6月



かぞえても、かぞえても終わらない



くじびき

?



地域交流会

地域交流会は中止となったため、6月15日、
能古公民館浜崎グラウンドをお借りし、代替行事
を行いました。

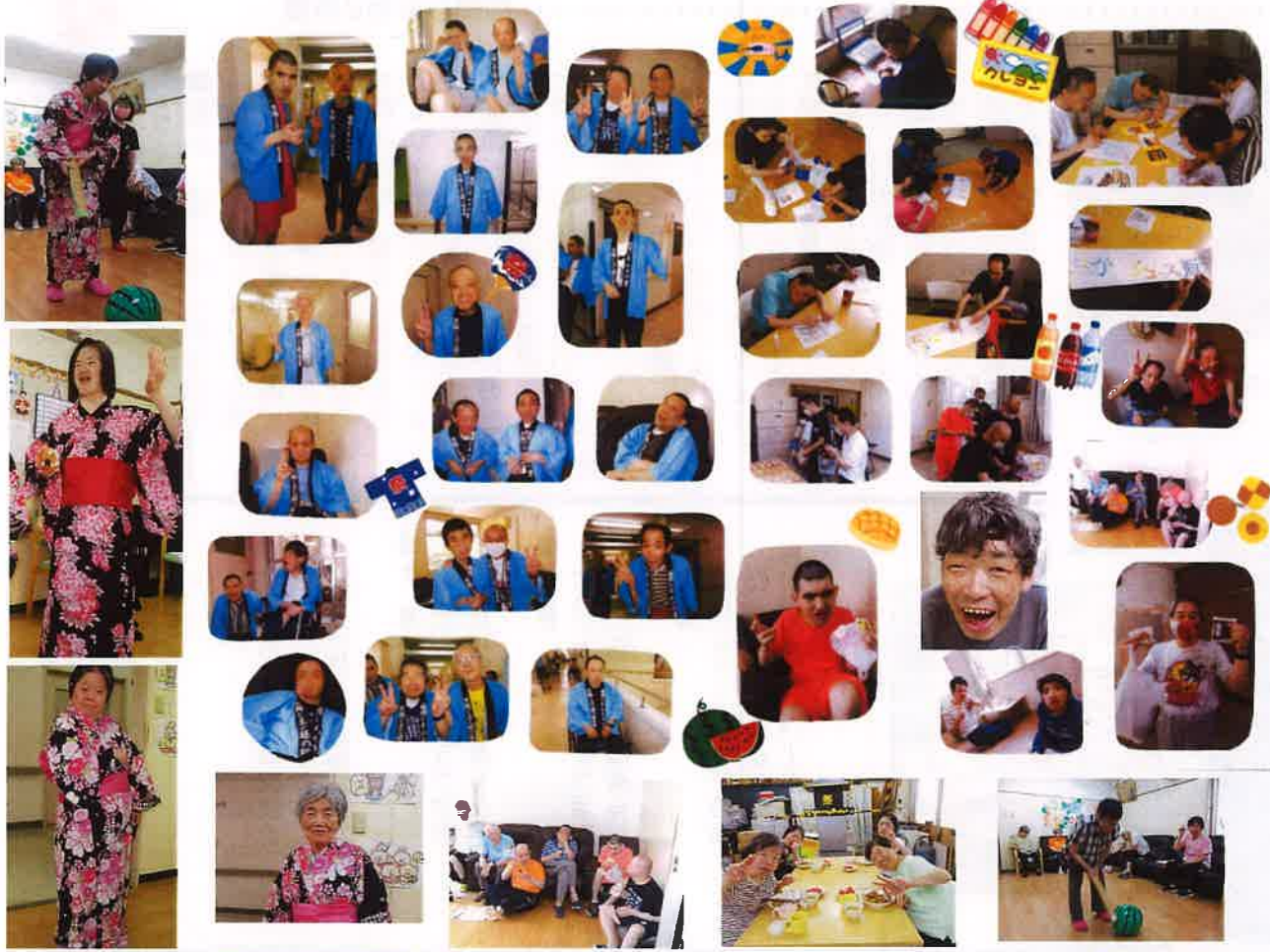
当日は好天に恵まれ、青い空の下、ラジオ体操
や玉入れをしました。ラジオ体操は、女性利用者の
Aさんが模範演技を行い、皆で見ながら体操し
ました。グラウンドでのびのびと身体を伸ばすこ
とができました。

レクリエーションの玉入れは、3チームに分か
れ行いました。チーム戦で、1等はひまわり園の
チョココロネ、2等はメロンパン、3等はチーズ
フレンチパンです。負けられない戦いがそこには
ありました。利用者の皆さんも支援員も一丸とな
り、一生懸命玉を投げていました。おかげで、ど
のチームも百個以上数えることになり、びっくり
しました。

昼食はラーメン、デザートにアイスクリームを
頂きました。午後はくじ引きでおやつを当てる
ゲームを行い、好きなジュースを購入し、充実し
たおやつタイムとなりました。その後はお風呂で
しっかり汗を流して、心も身体もスッキリし、日
程が終わりました。

コロナ禍で地域交流会は実施できませんでしたが、
運動や美味しいものがいっぱい、笑顔が絶
えない1日でした。どうか、来年こそは地域交流
会で地域の皆様とも笑顔を交わすことが出来ま
すように祈念しております。

白川 里子



毎年浜崎グラウンドにて開催されていた能古校区夏祭りが、今年度も新型コロナウイルスの感染拡大のため中止となってしまいました。福岡ひまわりの里では、今年度も施設内で夏祭りレクリエーションを実施しました。

男性は法被、女性は浴衣を皆さんで粋に着こなして、気分はすっかり夏祭り♪様々な種類の美味しい手作りパンやお菓子を、氷水でキンキンに冷えたジュースで流し込み、お昼は焼きそばとアメリカンドッグ、デザートにはスイカでお腹いっぱい！スイカ柄の紙風船を使ったスイカ割りゲームも大いに盛り上がりを見せました。

まだまだコロナウイルス感染拡大は予断を許さない状況が続いておりますが、感染対策を徹底した上で、少しでも利用者さん方が日々を楽しく過ごして頂けるように工夫を凝らしながら行事等を開催して参ります。またかつての賑やかな夏祭りを開催出来るような平穏な日々が一日でも早く戻ることを願っております。みなさんもくれぐれもご自愛下さいませ。

野中 裕太



夏祭り





着任者挨拶

かめやま せいいちろう

● 亀山 盛一郎 (副主任)

ひまわり園より4月から異動になりました亀山盛一郎です。福祉に従事して約10年の経験はなく、現在は業務を覚える日々を送っています。1日でも早くひまわりの里での雰囲気慣れ、利用者の方が豊かな生活を送れる環境作りに努めていければと思います。



やまもと よしゆき

● 山本 義行 (支援員)

4月1日付で福岡ひまわりの里で働かせていただくことになりました山本と申します。前職は特別養護老人ホームに勤めていました。障がい福祉は全くの未経験ですが、一日も早くお役に立てるよう頑張ります。ご指導の程宜しくお願い致します。



あじさいの貼り絵

● 行事予定

● 6月

15日(水)・・・地域交流会

代替行事

26日(日)・・・保護者会(中止)

● 7月

20日(水)・・・クラブ活動

26日(火)・・・夏祭り代替行事

● 8月

17日(水)・・・クラブ活動

28日(日)・・・保護者会(中止)

● 9月

21日(水)・・・クラブ活動

25日(日)・・・面会日

27日(火)・・・バーベキュー

● 10月

19日(水)・・・クラブ活動

23日(日)・・・保護者会

26日(水)・・・旅行

● 11月

16日(水)・・・クラブ活動

27日(日)・・・面会日

● 12月

7日(水)・・・忘年会

21日(水)・・・クラブ活動

25日(日)・・・保護者会

28日(木)・・・仕事納め

※ 地域交流会、能古校区夏祭りについては、新型コロナウイルス感染拡大予防のため、中止となりました。
 ※ コロナウイルス感染状況により、予定変更となる場合があります。



● 寄付・寄贈

※福岡ひまわりの里の保護者の皆さまには、差し入れを頂いております。ありがとうございました。

● 苦情件数

0件
 (令和4年1月～令和4年9月)

異動・着任者紹介

(4月1日付)

● 異動

副主任 江崎 美樹

(ひまわりパーク上牟田)

● 着任

副主任 亀山 盛一郎

支援員 山本 義行

離任式

3月31日、江崎副主任が異動となり、離任式を行いました。式では、江崎副主任も利用者も、涙涙でした。

お世話になりました！
 上牟田でも、お元気が
 がんばってください。

